

奈良市PTA連合会 みんなで学べる研修会

奈良市の「特別支援教育」



奈良市教育委員会 教育センター 教育支援・相談課
特別支援係長 中川 聡之

多様な学びの場 ①特別支援学級

単なる「お勉強のお手伝い」をする場所ではありません。

自立に向けた様々な力を身に付ける
ために必要な指導・支援を行う場所です。



○週の半分以上、特別な指導・支援が必要

○特別支援学級に籍を置く

○個々の特性に合わせて学びの場や学習時間が設定される

多様な学びの場 ①特別支援学級

発達検査

知的面の
支援

情緒面の
支援

診断書

身体面の
支援



○特別な支援の必要性を示す根拠資料が必要

○年に1回、市で専門家による就学審査を行う

○支援対象の子どもがいれば必ず設置される

多様な学びの場 ②通級指導教室

コミュニケーションの
練習

気持ちの
コントロールの
練習

読み書きや
ことばの支援

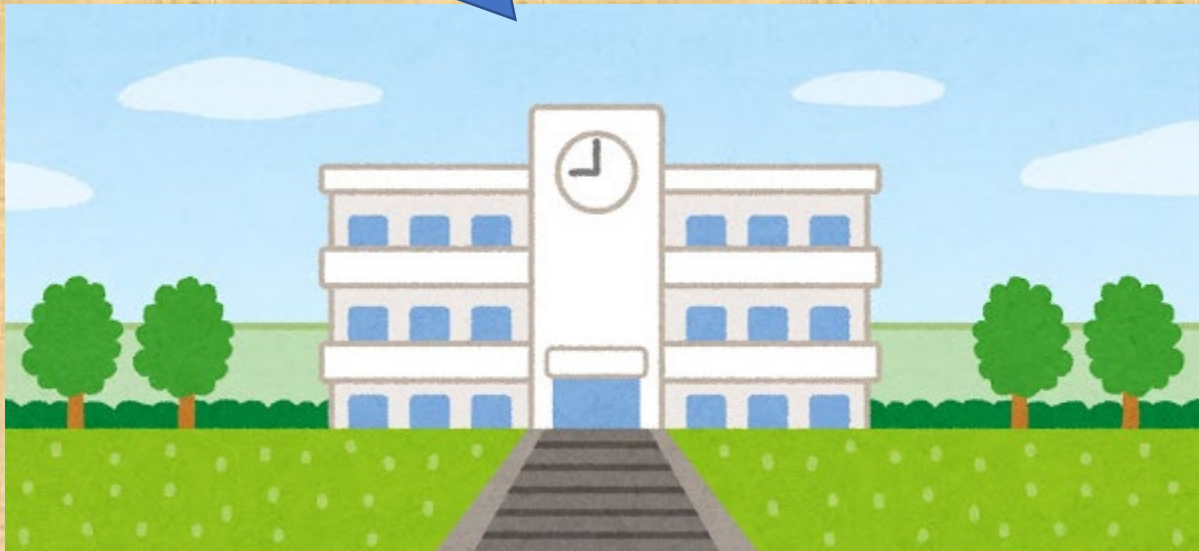


- 週1～8時間の特別な指導・支援が必要
(多くの場合週1時間程度)
- 通常の学級に籍を置く
- 授業時間に振り替え、または放課後に行う
- 通級で学んだことを通常の学級で生かす

多様な学びの場 ②通級指導教室

R5年現在、小学校19校、
中学校4校に設置

そのうちセンター校は
小学校4校、中学校2校



- 根拠資料は必ずしも必要ではない
- 学校が随時、必要性を判断する
- 全校設置を目指して整備中
- 自校に通級が無い場合、センター校通級に通う

多様な学びの場 ③通常の子級

担任の先生による声かけ

板書やノートなどの配慮

用具の配慮

教材の配慮



- どんな学びの場でも特別な支援を受けられる
- 通常の子級ででき得る範囲で支援を求めることができる
- 合理的配慮の範囲ででき得る支援について相談・検討する

多様な学びの場 ④特別支援学校

特別支援学校への就学には丁寧な相談を重ねる必要がありますので、ぜひお早めに学校園にお申し出ください。



- より重度な障害をもった子どもへの支援
- 排泄、食事、移動など、基本的な生活に関する自立のための支援
- 単純に「地域の学校より手厚い支援をしてくれる学校」ではない
(個別支援、送迎支援等)

合理的配慮

できる限り
配慮を
お願いします。



できることを
いっしょに
考えましょう。

○合理的な範囲内で
特別な支援を求められる

○学校と保護者との間で
相談を重ねることが大切

○「何でもしてもらえる」
「何でも要求してよい」
ではない

今すぐこの子のために
一日中専属でお手伝いする
先生をつけなさい!



就学相談



特別な支援を
希望する場合は
まず学校園の
先生にお申し出を

学校園と保護者、
学校園どうしが
連携して
手続きを進める



- 多様な学びの場を適切に
選択するための相談
- まずは学校園の先生と
相談を重ねていただく
- 特別な支援を希望する
場合、就学審査が必要と
なることもある
⇒学校園から必要な手続き
を行ってもらう

就学相談 スケジュール

前の年の9月～10月までを目途に相談を進めましょう。



できるだけ1年以上前から相談を始め、
何度も相談を重ねましょう。

○11月に小学校6年生の
就学審査

○12月に新就学児と
その他の学年の就学審査

○就学審査には一定の手続き・
根拠資料等が必要

○医療機関での診断・検査には
一定の時間が必要

⇒早期からの相談が大切

就学前の就学相談

発達について気になるケース、
特別な支援を希望されるケースに
ついて相談対応します。

例年、6月ごろに
各園に案内を
しています。



ご心配な場合は
早めに園に
ご相談ください。

- 例年、夏の時期に実施
- 在籍園から申し込み
- 申し込み内容、資料、
診断・検査等の情報から
相談の必要性や
相談内容を検討し対応
- 小学校への直接の相談を
案内する場合もあり

在学中の就学相談

特別な支援が必要か、どんな支援が必要かについて相談します。

お子様の成長に応じて、支援の量を調整する相談も行われます。

学校側から
ご相談する
場合もあります。



- 子どもの状態や保護者の希望に応じて随時対応
- 特別支援学級への入級は年度替わりで対応
- 通級指導教室は各校の状況に応じて対応
- 特別な支援が必要かの検討も含め相談を重ねる

学校園の相談窓口

学校園内の
特別支援教育の
とりまとめ役

外部の機関
(医療・療育など)
とのつなぎ役・
調整役

保護者からの
相談の窓口

園はいくつかの
園ごとに
コーディネーター
リーダーを設置

特別支援教育コーディネーター

○まずは学校園を通して
相談をしていただく

○学校園の窓口

…担任の先生

…特別支援教育コーディネーター

⇒必要に応じて、
学校園から関係機関や
教育支援・相談課に
つないでいただく

専門的な対応



検査の目安は半日。
別の日に保護者様と
先生に検査結果を
ご説明します。

予約に時間がかか
ることが多いので、
早めの対応を…



○当課での発達検査

- ・知的面の課題の把握
- ・発達の凸凹の目安

(申し込みは学校園を通して)

○医療機関

- ・専門的な診立て
- ・専門的な検査
- ・診断

(根拠資料となる診断は
医療機関でのみ出される)

それでも心配・・・そんな時は

他の子と
違う気がする...

うちの子だけ...?

ネットの情報と
ぜんぜん違う...

おまかせを!

まずは学校園の先生にご相談を!

- まずは学校園の先生に相談を
- 毎日の様子の観察が支援の大きな手がかりに・・・
- 家庭と学校園で見せる姿が大きく違う場合も・・・
- 家庭での様子についての情報が学校園の指導・支援の手がかりとなることも・・・

市の相談窓口

○教育相談総合窓口 TEL:93-8199

- ・発達、就学に関する相談
- ・心理面、不登校などに関する相談

○奈良市子ども家庭総合支援拠点 TEL:34-4804

- ・子育て全般に関するお悩みの相談
(相談内容に応じて、適切な相談機関につないでくださいます)

※いずれの窓口も平日午前9時～午後5時までの受付です。